

## (4) 学校教育学部

## ③ 教育実習

## ア 運営・活動の状況

## i) 委員会等の開催状況

学部における実習の責任体制を明確にすると共に効率的な運営を図るため、教育実習委員会に以下の部会を設置した。

- ・ 教育実地研究 I ・介護等の体験専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②幼稚園教育実習専門部会長、③特別支援学校教育実習専門部会長、④小学校教育実習専門部会長、⑤中学校教育実習専門部会長、⑥発達支援教育コース特別支援教育領域所属の委員、⑦学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者の計 14 人で構成

- ・ 幼稚園教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①発達支援教育コース幼年教育領域所属の委員、②学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者、③附属幼稚園副園長、④発達支援教育コース幼年教育領域の教授、准教授、講師及び助教（教育実習委員会委員を除く。）の計 6 人で構成

- ・ 小学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①学校教育専攻及び教育実践高度化専攻の委員から委員長が指名する者、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、③附属小学校副校長の計 18 人で構成

- ・ 中学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①学校教育専攻及び教育実践高度化専攻の委員から委員長が指名する者、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、③附属中学校副校長の計 14 人で構成

- ・ 保育士実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①発達支援教育コース幼年教育領域所属の委員、②発達支援教育コース特別支援教育領域所属の委員、③保育実習Ⅰ、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ及び保育実習Ⅳ履修者の所属コースから選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）の計 6 人で構成

- ・ 教育実習指導力補習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②小学校教育実習専門部会長及び同副部会長、③中学校教育実習専門部会長及び同副部会長、④学校教育深化コース文理深化領域（国語、英語、社会、数学、理科）から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、⑤学校教育実践研究センター所属の委員、⑥その他委員長が指名した者の計 23 人で構成

さらに、学部における教育実習の円滑な実施を図るため、教育実習連絡会及び教育実習協力校（園）会議を設置している。

令和 2 年度においては、以下のとおり教育実習委員会等を開催した。

令和2年	4月3日(金)	第1回教育実習委員会
”	4月14日(火)	第1回教育実習指導力補習専門部会
”	6月18日(木)	第1回保育士実習専門部会
”	7月1日(水)	第2回教育実習指導力補習専門部会
”	8月24日(月)	第2回教育実習委員会
”	9月3日(木)	第3回教育実習委員会
”	11月11日(水)	第3回教育実習指導力補習専門部会
”	11月27日(金)	第4回教育実習委員会
”	12月11日(金)	第1回教育実習連絡会
令和3年	2月18日(木)	第4回教育実習指導力補習専門部会
”	3月25日(木)	第5回教育実習委員会
”	3月25日(木)	第5回教育実習指導力補習専門部会

ii) 審議された主な事項

教育実習委員会及び専門部会における主な審議事項は、以下のとおりである。

- ・ 教育実地研究Ⅰ（観察・参加）の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）の実施及び成績評価
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施及び成績評価
- ・ 保育実習の実施及び成績評価
- ・ 令和3年度教育実習計画の策定
- ・ 令和3年度保育実習計画の策定
- ・ 令和3年度教育実習指導力補習（リメディアル教育）実施計画
- ・ 令和3年度教育実習の新型コロナウイルス感染拡大への対応

iii) 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

教育実習委員会及び専門部会における審議に基づき、以下のことについて重点的に取り組んだ。

- ・ 教育実地研究Ⅰ（観察・参加）1年次の実施（令和2年度は学内プログラムで実施）255人（学部169人、教育職員免許取得プログラム86人）
- ・ 介護等の体験（特別支援学校2日間）の実施（令和2年度は代替措置で実施）、199人（学部172人、教育職員免許取得プログラム27人）
- ・ 教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）の実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、232人（学部168人、教育職員免許取得プログラム64人）
- ・ 教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）の実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、165人（学部125人、教育職員免許取得プログラム40人）
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、学部4年12人
- ・ 保育実習Ⅰの実施（令和3年2月10日（水）～25日（木）（10日間）、学部2年18人、保育園10園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅱの実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、学部2年18人

- ・ 保育実習Ⅲの実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、学部4年8人
- ・ 保育実習Ⅳの実施（令和2年度は学内プログラムで実施）、学部4年7人
- ・ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応として、保育実習Ⅰを除く実習を学内プログラムとして実施した。保育実習Ⅰについては、上越市内の感染状況を鑑み、十分な感染症対策を講じた上で、例年通り実施した。
- ・ 基礎学力不足の学生に対する組織的な取り組みとして、教育実習指導力補習専門部会において、学部1年次学生及び大学院免P受講者を対象に教育実習に行くための基礎力をつけさせるため、基礎学力点検テストを実施し、学力が不足していた学生に対し補習を行った。

#### イ 優れた点及び今後の検討課題等

新型コロナウイルスの感染拡大の煽りを受け、当初計画した教育実習実施計画について、大幅な変更を余儀なくされ、保育実習Ⅰを除く実習をICTも活用した学内プログラムとして実施した。本プログラムにおいて実施した学生による遠隔授業の計画・実施は、図らずも学校教育を支える基盤的なツールとしてICTを活用する能力を育む教育実習の先駆けとなったと考える。